



伊藤社長

土木・建築分野の構造解析ソフトで国内トップクラスの実績を持つフォーラムエイトは、その技術基盤をVRやメタバース、AIといった関連分野への展開につなげている。1983年に国内初

構造解析からメタバースまで 技術の「出口」の場となるイベント

開してきた。伊藤裕

二社長は「橋や構造物を正しく計算する非常に地味で難しい技術を積み重ねてきた」と自社の礎について振り返る。

2000年代に入ると、その解析技術はVRやシミュレータ基盤「メタバニアF8VPS」やAIの開

藤社長は「技術は作るだ

転研究へと展開した。

「現実を正確に再現するには、裏側にある計算が重要。構造解析で培った考え方は、VRでもその対象とした表彰・シンボルを中心、長年にわたり開催されてきた。

さらに近年は、メタバニアF8VPS」やAIの開

れていたの

来場者は研究者、クリエイター、学生など、同社の技術と親和性の高い層だ。「ここで出会った人と、そのまま共同研究や仕事につながることも少なくない。営業という意味が強い」としている。

が、毎年11月に開かれる同社主催の「デザインフェスティバル」だ。VRエフェクト、インテラクティブ映像、インタラクティブ表現など最先端技術を用いて、これまで生きている」と伊藤社長は話す。

さらに、近年は、メタバニアF8VPS」やAIの開

藤社長は「技術は作るだ

る」と、その解説をしており、関係づくりの場の

意味が強い」としている。

開催の目的について伊

藤社長は「技術は